

New Normal 時代

地域商工業者、岐阜で暮らす人々の明るい未来のため

さらなる経済発展に 全力で取り組みます

令和3年度に実施する主な事業

1 中小企業等の支援について

- (1) 感染症拡大により影響を受ける
中小企業への支援強化
- ① 中小企業の再生支援
 - ② 中小企業の事業承継支援
 - ③ 事業継続力強化支援計画
 - ④ 生産性向上に向けた「デジタル化」支援の加速
 - ⑤ 専門家派遣事業の実施
 - ⑥ 産官学連携と人材育成の推進
 - ⑦ 海外展開支援
 - ⑧ 地域企業ブランディング連携支援事業
「(仮称)岐阜みらいポータル協会」支援事業
 - ⑨ 商店の魅力発掘
 - ⑩ 商談会開催

2 広域連携事業について

- (1) 新たなビジネス機会の創出

3 まちづくりへの参画について

- (1) 岐阜連携都市圏ビジョンへの取り組み
(2) 岐阜市中心市街地の活性化に向けた取り組み
(3) 伝統的町並み景観の活用
(4) 防災への取り組み

4 観光振興について

- (1) 観光資源のブランド化
(2) 全国イベントを通じた観光振興

5 会員サービスの充実と組織・運営基盤の強化について

- (1) 合同記者発表会
(2) 若船倶楽部
(3) 組織・運営基盤の強化
(4) 商取引チャネルの拡充
(5) 会員交流会の実施
(6) 福祉制度事業の推進

6 職業人の育成について

- (1) 各種検定試験の普及推進

7 ブランド振興による地域経済活性化について

- (1) 地域資源活用の推進
(2) 地場産品の海外販路拡大支援

8 社会・産業基盤の整備促進について

- (1) 東海環状自動車道・西回りルートの建設促進
(2) 岐阜南部横断ハイウェイの建設促進
(3) 国道22号線の2階建てによる名岐道路の建設促進
(4) 道路交通網の整備促進
- ① 中部国際空港へのアクセス道路の建設促進
 - ② 岐阜羽島道路の建設促進



岐阜グランドホテルにて

店」や、企業間相互のコロナ関連商品取引支援サイト「支エール」を早急に開設し、未曾有の事態に直面する事業者支援に集中して取り組みました。今年度も引き続き、地方創生の担い手である地域の中小企業・小規模事業者の経営基盤安定化と地域経済の活性化を図るため、関係機関と総力を結集し、今まで以上に地域の新たな活力となる「創業」から、地域の活力を保持する「守成」までの支援に万全を期す一年となるよう取り組みます。

創立から130年間にわたり幾多の苦難を乗り越え現在の産業・文化を築いた先人の一旅中興の精神を受け継ぎ、戦後最悪の落ち込みとなった経済状況からの回復を目指し、全力を尽くしてまいります。

このような中、当所は県、市、金融機関等と連携し、急速な消費減退により経営に支障をきたしている事業者の相談に対応するワンストップ相談窓口を逸早く設置し、各種給付金、補助金の申請サポートや融資の斡旋等の資金繰り支援に注力しました。また、県が発令した非常事態宣言後に集客に苦慮する飲食サービス業のためテイクアウト応援サイト「ウチ

令和3年度 事業の基本方針・重点事業

昨年の世界経済は、年明け早々に中国武漢市で発生した「新型コロナウイルス感染症」が、世界中に感染拡大し、収束が見通せない状況の中、世界経済成長率も戦後最悪となりました。このような状況下で、サプライチェーンの弾力性や回復力を高めることがコロナ禍から立ち直る重要なポイントとなり、過去から連綿と繋いできた流通形態や商慣習の抜本的な見直しや変革が迫られる、一大転換期となっています。

一方、わが国経済は、生産と消費の両面での減速により経済活動が抑制され、企業の業況感は大幅に悪化しましたが、緩和的な金融環境や政府の緊急経済対策の効果に支えられ、極めて厳しい状況ながら経済の底割れを回避し、緊急事態宣言解除後からは徐々に回復基調となりました。

国内の中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は、消費税増税後にコロナ禍に入り、外出自粛や消費減退により業況感は大幅に悪化しましたが、国や地方自治体の多様な支援政策により資金繰り需要に関しては、やや落ち着きを取り戻しました。しかし、需要の停滞による売上低迷からは抜け出せず、企業が長年にわたり築いてきた業態や消費者志向を再構築し、さまざまな構造変化が求められる契機となっています。

- ### 新入会員紹介
- (R2年11月3日～R3年3月10日)
- (株)イーワイテック
 - (有)中島建築
 - Tulip Planning合同会社
 - DUBU DUBU
 - (株)レクスト岐阜
 - 割烹 今西
 - (有)伊藤モーターズ
- *会員名簿への掲載をご承諾いただいた会員のみ掲載しています。